

教材事例書式

教材教具名 シャボン玉装置	教科（自立活動）	情報提供者（小学部5年生）
---------------	----------	---------------

教材教具写真



教材教具の概略（ねらいと使い方） ※ 発達段階や教科上のどの課題で、どのように使ったか等

- 1 ねらい 手指を動かして持ち手を握り、引っ張って操作することができる。
- 2 発達段階など 感覚を通して外界とのかかわりを広げる時期
- 3 使い方
電動の鉄砲型のシャボン玉装置を箱で固定して机の上に置けるようにし、引き金の所を針金で巻きつけ持ち手をつけた。持ち手を引っ張るとシャボン玉が出てくる。手を離すと止まる。

児童生徒の反応や教材の評価 使ってみての感想・改良発展のアイデア等（次に利用する方のために）

シャボン玉で遊ぶのが大好きな児童にとって、一人で操作して遊べるともっと楽しめるのではないかと考え、作成した。引っ張る操作が得意な児童は、意欲的に手を動かして、一人でシャボン玉を出して笑顔で遊ぶ様子が見られた。引っ張り続けることでたくさんのシャボン玉が出て、引っ張らないと出てこないということが良く分かり、シャボン玉が出てなくなると、繰り返し引っ張ることができた。

持ち手には子どもの握りやすい太さのクッションをつけるとよい。